

# 公益財団法人 福岡県暴力追放運動推進センター

## I 法人の概要（平成 24 年 4 月 1 日現在）

1 所在地	福岡市博多区吉塚本町 13 番 50 号
2 設立年月日	平成 4 年 2 月 17 日
3 代表者	理事長 小川 洋
4 基本財産	1,700,000 千円
5 北九州市の出捐金	78,000 千円（出捐の割合 4.6%）
6 役員数	・役員数 13 人 うち常勤 1 人（うち北九州市からの派遣職員 0 人） うち非常勤 12 人 ・職員数 5 人（うち北九州市からの派遣職員 0 人）

## II 平成 23 年度事業実績

### 1 概要

福岡県暴力追放運動推進センターでは、警察、行政、企業、県民が一体となり、今まで以上に連携を強化し暴排意識を更に高めるため県民と共に「福岡県から暴力団を一掃する」という強固な気構えで臨んだ。また、暴力団の悪性を広く県民に訴えるとともに、地域や職域が行う自主暴排運動の一層の向上と充実を図るため広報資料の提供や職員の企業等への派遣などの積極的な支援を行うなど、広報活動に重点を置いた活動を推進した。更に、警察や福岡県弁護士会民事介入暴力対策委員会と連携した「暴力被害集中相談日」及び「民暴特別相談日」を開設し、相談体制を一層強化するなどして、県民・企業からの暴力相談に幅広く対応した。

### 2 事業活動

#### (1) 広報活動

##### ア 暴排意識の啓発高揚

地域・職域及び県民の自主暴排意識の啓発、高揚を図るため、会報「県民の絆」等広報資料を作成し、賛助会員をはじめ各自治体、企業ならびに地域、職域で開催された暴追大会や総会、研修会等において配布、活用した。

##### イ 暴力追放福岡県民大会の開催及び各自治体主催の暴追大会への職員の派遣

北九州市において、県民約 1,300 人参加による「第 20 回暴力追放福岡県民大会」を開催し、県民に対し暴排意識の高揚を図った。また、県内各自治体において計 41 回の暴追大会が開催され、職員の派遣、機器材の提供など後援を行った。

##### ウ 暴排活動功労者（団体・個人）に対する表彰

暴力追放福岡県民大会において、2 団体及び 5 個人に対し理事長表彰を行った。また、広報用ポスターコンクールの最優秀者及び優秀者 5 名に対し、理事長表彰を行った。

##### エ 賛助会への加入促進

県民の暴排気運を一層広めていくため、会社訪問や暴排責任者講習等の各種会合の機会を利用して賛助会員への加入促進を図った。

#### (2) 暴排組織に対する援助活動

市町村及び民間暴排組織ならびに暴排責任者講習などの暴排行事約 80 回に参加し、暴排に関する講演、指導、教示、助言等を行った。また、地域住民による暴排活動に対し活動費用、広報資料及び資器材の提供等の援助を行った。さらに、企業の暴排責任者との面談を通じて暴力団に関する情報交換及び暴排活動についての助言指導、教示を行った。

(3) 暴力追放相談活動

ア 相談の状況

日常の相談活動および、警察、弁護士会との共催による「暴力団被害集中相談日」を年 2 回 4 地区で開催し、また、毎月 2 回「民暴特別相談日」を開設し相談活動を行い、約 600 件の相談を受けた。

イ 警察・弁護士会との研修会を開催

警察、弁護士会、暴追センターの三者が綿密な連携を図り、適切な対応や処理要領を研究するための研修会を開催した。

(4) 少年対策

県警と連携し、少年に対する暴力団の影響を排除するための広報啓発資料「少年非行防止と立ち直り支援」を作成し関係機関や中高生に配布するなど少年を取り巻く有害環境の浄化に努めた。また、いわゆる「暴排先生」による県下全中高生を対象とした暴力団の悪質有害性についての指導に努めた。

(5) 離脱、就労支援活動

暴力団からの離脱相談を 24 件受け、うち 2 件で離脱に成功した。また、就労相談を 5 件受け、2 件が就労に成功した。

(6) 事業所暴排責任者に対する講習の実施

県公安委員会からの委嘱事業である「不当要求防止責任者講習」を 28 回実施し、計 2,192 名が受講した。

(7) 被害者救援活動

平成 23 年度は、暴力団からの被害に関する被害者救援活動の要請はなかった。

(8) 調査研究活動

警察庁、日弁連民暴対策委員会、全国暴力追放運動推進センター等が作成した、暴排関係図書や DVD 等をはじめ、新聞、月刊誌、週刊誌等の中から、講習会や研修会等における広報活動に有益な資料を調査し、必要に応じてこれを購入して賛助会員や自治体・企業等に配布するとともに各種講演会、講習会等で活用した。

### Ⅲ 平成23年度決算

1 貸借対照表（公的目的事業会計）

平成24年3月31日現在(単位：千円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金	4,763	5,194	▲ 431
未収金	148	148	0
流動資産合計	4,911	5,342	▲ 431
2 固定資産			

(1) 基本財産			
基本財産積立預金	23,500	709	22,791
基本財産有価証券	776,951	849,291	▲ 72,340
基本財産合計	800,451	850,000	▲ 49,549
(2) 特定資産			
被害者救済貸付資産	18,000	18,000	0
資産安定積立預金	59,348	59,348	0
特定資産合計	77,348	77,348	0
(3) その他固定資産			
建物付属設備	275	275	0
什器備品	176	176	0
電話加入権	146	146	0
その他固定資産合計	597	597	0
固定資産合計	878,397	927,946	▲ 49,549
資産合計	883,308	933,288	▲ 49,980
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	1,563	1,759	▲ 196
預り金	163	135	28
流動負債合計	1,726	1,894	▲ 168
負債合計	1,726	1,894	▲ 168
<b>III 正味財産の部</b>			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	771,674	771,674	0
(うち基本財産への充当額)	745,298	771,674	▲ 26,376
2 一般正味財産	109,907	159,719	▲ 49,812
(うち基本財産への充当額)	55,153	78,326	▲ 23,173
(うち特定資産への充当額)	77,348	77,348	0
正味財産合計	881,582	931,393	▲ 49,811
負債及び正味財産合計	883,308	933,288	▲ 49,980

2 正味財産増減計算書 (公的目的事業会計)

自 平成23年 4月 1日

至 平成24年 3月31日 (単位: 円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	22,211	25,817	▲ 3,606
基本財産受取利息	22,211	25,817	▲ 3,606
特定資産運用益	50	118	▲ 68
特定資産受取利息	50	118	▲ 68
受取補助金等	16,610	16,239	371
受取県補助金	13,000	13,559	▲ 559
受取市町村補助金等	3,310	2,380	930
受取公営競技場助成金	300	300	0
受取賛助金・寄付金等	16,009	15,042	967
受取賛助会費	15,509	14,482	1,027
受取寄付金	500	560	▲ 60
受託事業収益	2,076	2,076	0
暴排責任者講習受託収益	2,076	2,076	0
受取広報活動費分担金	800	670	130
受取県民大会開催分担金	800	670	130
雑収	2	6	▲ 4
受取利息	2	6	▲ 4

經常收益計	57,758	59,968	▲ 2,210
(2) 經常費用			
事業費	58,727	58,670	57
相談委員給料手当		15,126	▲ 15,126
広報活動費		18,419	▲ 18,419
暴排組織援助費		1,426	▲ 1,426
相談活動費		2,758	▲ 2,758
少年対策費		575	▲ 575
暴力団離脱者援助事業費		73	▲ 73
暴排責任者講習受託費		1,844	▲ 1,844
不当要求情報管理機関援助事業費		0	0
被害者救済活動費		100	100
調査研究・情報収集事業費		300	▲ 300
暴力監視活動事業費		1,140	▲ 1,140
活動車借上費		575	575
暴排活動支援事業費		9,027	▲ 9,027
役員報酬	2,719	334	2,385
給料手当	17,324	2,169	15,155
会議費	617	133	484
旅費	777	292	485
通信運搬費	2,968	101	2,867
備品消耗品費	398	1	397
修繕費		16	▲ 16
印刷製本費	11,746	1,502	10,244
燃料費	147	13	134
貸借料	110	0	110
リース料	398	72	326
諸謝金	155	250	▲ 95
支払助成金	1,013	0	1,013
委託報酬金	10,551	1,794	8,757
報資料購入費	1,350	250	1,100
広報資料購入費	7,610	375	7,235
雑費	66	4	62
県返納金	776	929	▲ 153
經常費用計	58,727	58,671	56
評価損益等調整前当期經常増減額	▲ 968	1,298	▲ 2,266
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	▲ 968	1,298	▲ 2,266
2 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
基本財産評価益	30,509	0	▲ 30,509
基本財産評価益計	30,509	0	▲ 30,509
經常外収益計	30,509	0	30,509
(2) 經常外費用			
基本財産評価損	79,352		79,352
基本財産評価損計	79,352		79,352
經常外費用計	79,352	0	79,352
当期經常外増減額	▲ 48,843	0	▲ 48,843
他会計振替額	▲ 78,326	▲ 384	▲ 77,942
当期一般正味財産増減額	▲ 128,137	1,681	▲ 129,818
一般正味財産期首残高	238,045	236,363	1,682
一般正味財産期末残高	109,907	238,045	▲ 128,138
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	▲ 771,674	0	▲ 771,674
指定正味財産期首残高	1,543,348	1,543,348	0
指定正味財産期末残高	771,674	1,543,348	▲ 771,674
III 正味財産期末残高	881,582	1,781,393	▲ 899,811

## IV 平成24年度事業計画

### 1 概要

福岡県暴力追放運動推進センターでは、警察、行政、企業、県民が一体となり、今まで以上に連携を強化し暴排意識を更に高めるため県民と共に「福岡県から暴力団を一掃する」という強固な気構えで臨むこととし、また、暴力団の悪性を広く県民に訴えるとともに、地域や職域が行う自主暴排運動の一層の向上と充実を図るため広報資料の提供や職員の企業等への派遣などの積極的な支援を行うなど、広報活動に重点を置いた活動を推進する。更に、警察や福岡県弁護士会民事介入暴力対策委員会と連携した「暴力被害集中相談日」及び「民暴特別相談日」を開設し、相談体制を一層強化するなどして、県民・企業からの暴力相談に幅広く対応することとする。

### 2 事業活動

- (1) 広報活動
- (2) 少年補導
- (3) 調査研究
- (4) 監視活動
- (5) 相談活動
- (6) 少年対策
- (7) 離脱者援助
- (8) 暴排組織援助
- (9) 暴排責任者に対する講習の実施
- (10) 不当要求情報管理機関援助事業
- (11) 被害者救援活動

## V 平成 24 年度予算

### 1 収支予算書（公的目的事業会計）

自 平成 24 年 4 月 1 日

至 平成 25 年 3 月 31 日(単位：千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	24	25	▲1
基本財産受取利息	24	25	▲1
特定資産運用益	25	50	▲25
特定資産受取利息	25	50	▲25
受取補助金等	5,680	16,239	▲10,559
受取県補助金	3,000	13,559	▲10,559
受取市町村補助金等	2,380	2,380	0
受取公営競技場助成金	300	300	0
受取賛助金・寄付金等	14,000	14,000	0
受取賛助会費	14,000	14,000	0
受託事業収益	2,076	2,076	0
暴排責任者講習受託収益	2,076	2,076	0
受取広報活動費分担金	670	0	670
受取県民大会開催分担金	670	0	670
経常収益計	46,781	57,726	▲10,945
(2) 経常費用			
事業費	51,451	65,672	▲14,221
役員報酬	2,800	2,712	88
給料手当	18,090	17,942	148

会費				1,400	642	758
旅費				1,090	887	203
通信費				2,998	3,122	▲124
備品		消耗品		1,120	246	874
修繕費		繕製	本	0	244	▲244
印刷費		料		4,700	12,443	▲7,743
燃費		借		187	187	0
貸付		一	ス	110	110	0
リ				1,027	669	358
諸支		謝		755	1,538	▲783
委託		助	成	3,150	4,890	▲1,740
報酬		託		1,500	11,693	▲10,193
広報		酬		1,260	1,536	▲276
雑	報	資	購	10,802	6,629	4,173
		料	入	462	182	280
	常	費	用	51,451	65,672	▲14,221
評価	損	等	調整	▲4,669	▲7,945	3,276
評価	損	益	等	0	0	0
当期	経	常	増	▲4,669	▲7,945	3,276
2	経	常	外			
(1)	経	常	外	0	0	0
	経	常	外	0	0	0
(2)	経	常	外	0	0	0
	経	常	外	0	0	0
当期	経	常	外	0	0	0
当期	一	般	正	▲4,669	▲7,945	3,276
一般	正	味	財	160,000	0	160,000
一般	正	味	財	155,330	▲7,946	163,276
II	指	定	正			
当期	指	定	正	0	0	0
指定	正	味	財	771,674	0	771,674
指定	正	味	財	771,674	0	771,674
III	正	味	財	927,004	▲7,946	934,950

## VI 役員名簿

平成24年7月1日現在

役員の種類	氏名	所属
理事長	平山良明	西部ガス(株)相談役
専務理事	大岩英明	(公財)福岡県暴力追放運動推進センター
理事	北里厚	(社)福岡県宅地建物取引業協会会長
〃	持地俊勝	(社)福岡県少年補導員連絡協議会会長
〃	中野明	(財)福岡県交通安全協会常務理事
〃	樋口幹生	(社)福岡県警備業協会専務理事
〃	井上文彦	(社)福岡県建設業協会専務理事
〃	柴尾美敏	(社)福岡県トラック協会常務理事
〃	小山登	(社)福岡県タクシー協会常務理事
〃	河野高志	北九州市暴力追放推進会議事務局長
〃	松尾雄一郎	(社)生命保険協会福岡・北九州事務室事務局長
監事	藤井龍美	(社)福岡銀行協会常務理事
〃	堤澄行	福岡市暴力追放相談センター所長

